自動車リサイクルシステム大規模改造のお知らせ（事業者）

目次

1. 自動車リサイクルシステム（JARS）大規模改造の概要
2. 主な変更点
3. 今後のご説明予定
4. お問い合わせ先

1．自動車リサイクルシステム（JARS）大規模改造の概要

■ 背景・目的

- 現行の自動車リサイクルシステム（JARS）は、運用開始から20年近く経過しており、「システムの老朽化」、「複雑化」、「拡張性の限界」といった問題が顕在化している。
- また、自動車業界はガソリン車から電気自動車（EV）などへの転換が図られており、これらの外部環境変化を踏まえた、自動車リサイクルの更なる高度化に向けた取り組みが必要となっている。
- 上記の課題を解決すべく、以下の改革コンセプトを掲げたシステム大規模改造（以下、システム大改造）を行い、2026年1月の新システム稼働を目指す。

	業務改革コンセプト			システム改革コンセプト
	リサイクル作業の適正性・安全性の担保	**データ連携等による業務の簡素化**	**自動車リサイクルの高度化**	**スリムかつ効率的なシステムへのシフト**
利便性	**【事業者への提供情報の拡充】** ✓ 車載用電池（LiB等）の装備情報や易解体情報を、解体・破砕業者に提供することで、安心・安全な作業環境を実現	**【キャッシュレス決済の導入】** ✓ リサイクル料金の預託に際して、多様な決済手段を持つ統合サービスを導入し、キャッシュレス化を促進	**【リサイクル券の新規発行停止】** ✓ 現状、紙媒体で運用しているリサイクル券の新規発行を停止し、システム（JARS）で預託状況を確認する運用に変更	**【利用者視点のUI設計】** ✓ 利用者視点で操作性の高い、UIの実現 ✓ 様々なデバイスからアクセス可能なレスポンシブデザインへの対応
効率性	**【効率的な業者指導の実現】** ✓ 移動報告データの蓄積・活用による、自治体連携の強化及び効率的な業者指導の実現	**【移動報告処理の入力支援】** ✓ 車検証のQRコード読み取り／車台のコーションプレート読み取りによる、入力作業の省力化の実現	**【ASR削減インセンティブの分配】** ✓ ASRの削減及び素材リサイクルの高度化に取り組む事業者に対して、インセンティブを付与するための機能付加	**【縦割りシステムの解消】** ✓ 物品毎の縦割りシステムを解消し、移動報告の工程毎の入力を、シームレスに利用できる環境を提供
拡張性	**【将来的な品目追加への対応】** ✓ 将来的な３物品以外（エアバッグ・フロン・ASR以外）の品目追加に備え、柔軟に対応可能な拡張性のあるシステム	**【外部システムとのデータ連携】** ✓ 他システムや他組織との連携が柔軟にできるよう、API活用を中心としたインタフェース機能の構築	**【LiBのトレーサビリティ担保】** ✓ LiBの適正処理を目的として、LiBの処理実績をJARS内で蓄積し、LiBのトレーサビリティ情報の将来的な連携を想定	**【クラウド基盤の活用】** ✓ 将来的な基盤面での拡張性などを確保し、定期的なハードウェア更改を極力回避するため、クラウド基盤の活用

2. 主な変更点

■ 引取業者・フロン類回収業者・解体業者・破砕業者①

【利用者視点のUI設計】

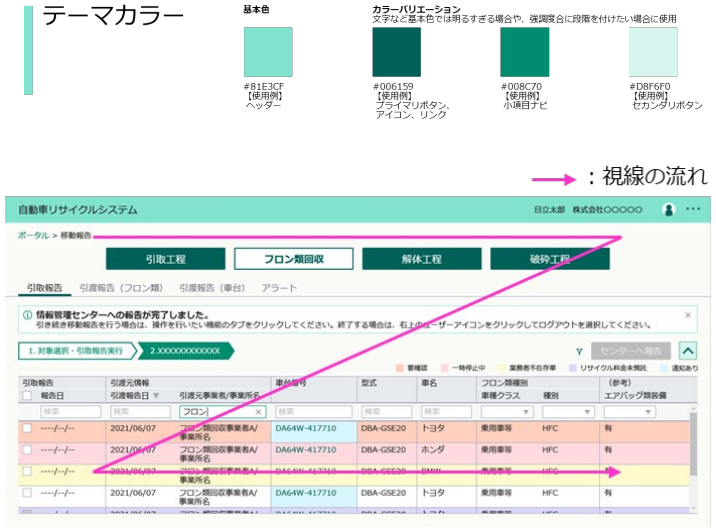
- 利用者視点で操作性の高いUIに生まれ変わります。
- スマホ／タブレットでの移動報告が可能となります。

【事業者への提供情報の拡充】

- 車台詳細情報画面が充実します。
- 車台毎に対応したマニュアルを閲覧しやすくなります。

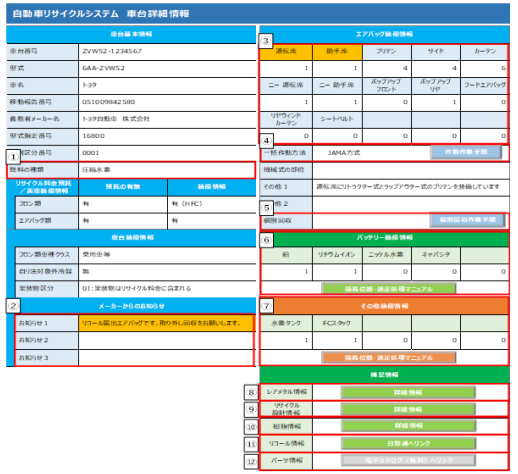
【シングルログイン】

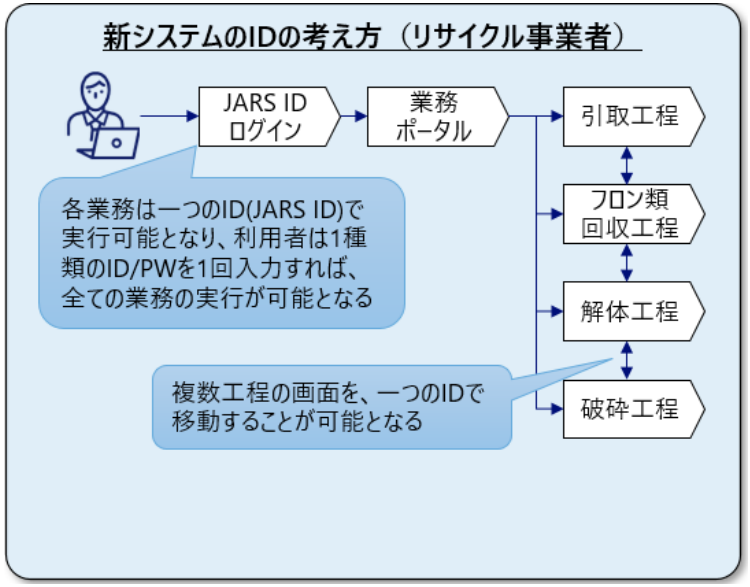
- 事業所IDが統合されます。
- ログインしなおすことなく、次の工程の移動報告を行えるようになります。



【車台詳細情報掲載（案）】

①燃料の種類
②メーカーからのお知らせ
③エアバッグ装備名称
④一括作動方法
⑤個別回収
⑥バッテリー装備情報
⑦その他装備情報
⑧レアメタル情報
⑨リサイクル設計情報
⑩樹脂部品情報
⑪リコール情報
⑫パーツカタログ情報



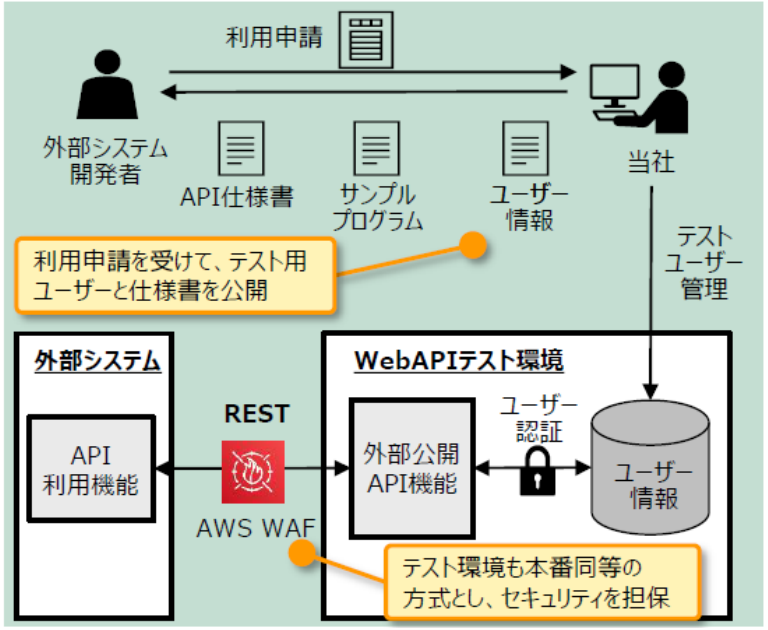


2. 主な変更点

■ 引取業者・フロン類回収業者・解体業者・破砕業者②

【外部システムとのデータ連携】

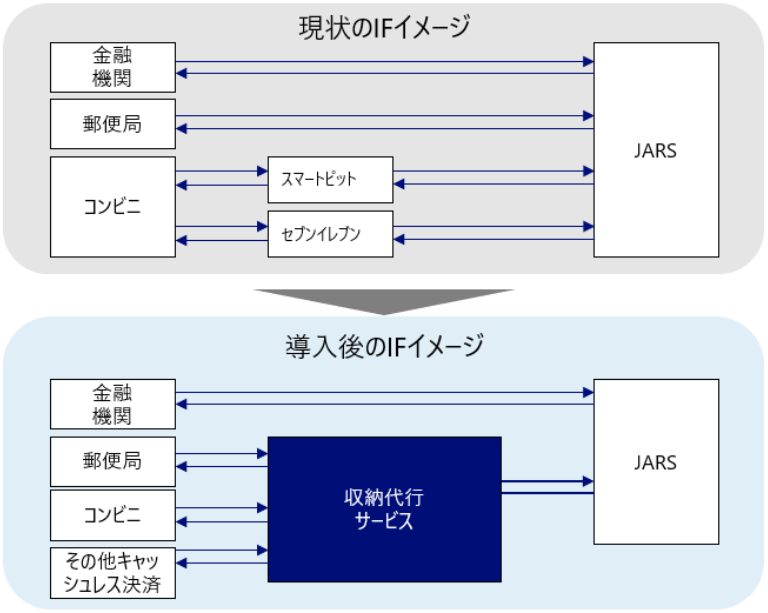
- 移動報告APIを提供します。
- 自社システムからAPIを使用して移動報告を行えるようになります。



【キャッシュレス決済の導入】

- 引取時収納の収納方法が変わります。
  口座振替/コンビニ決済/ペイジー決済/払込票（銀行振込/コンビニ決済/ゆうちょ銀行振込）

【決済代行サービスの導入イメージ】



【移動報告処理の入力支援】

- 車両検索時の車台番号入力を車検証QRコード／コーションプレートの読み取りで行えるようになります。



2. 主な変更点

■ 並行輸入業者・中古車輸出返還申請業者

【利用者視点のUI設計】

- 直感的でわかりやすいUIに生まれ変わります。
- スマホ／タブレットで操作しやすくなります。

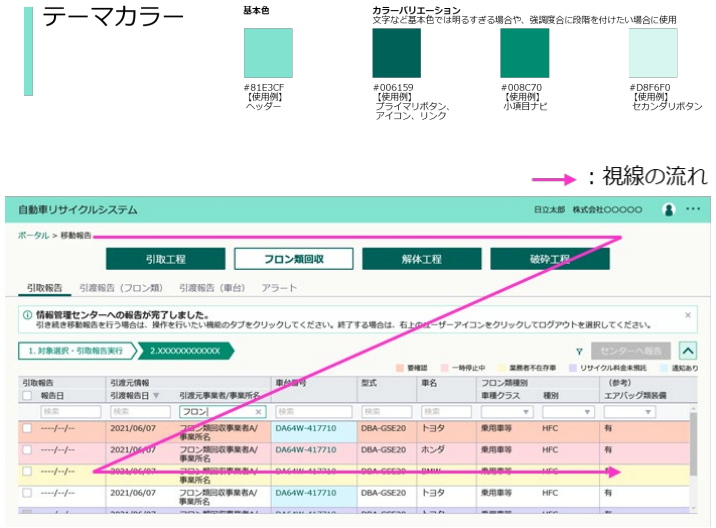
【オンライン申請対応】

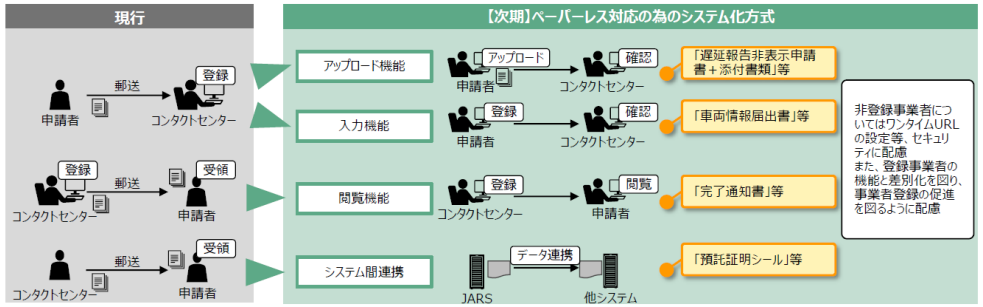
- 並行輸入車両の車両登録及び再資源化預託金等預託申請をオンラインで行えるようになります。
- 再資源化預託金等の取戻し申請をオンラインで行えるようになります。

※郵送での申請も可能です。

【リサイクル券の新規発行の停止】

- 現状、紙媒体で運用しているリサイクル券の新規発行を停止します。
- リサイクル料金の預託状況は、システム上から確認する運用になります。





<現行の運用>



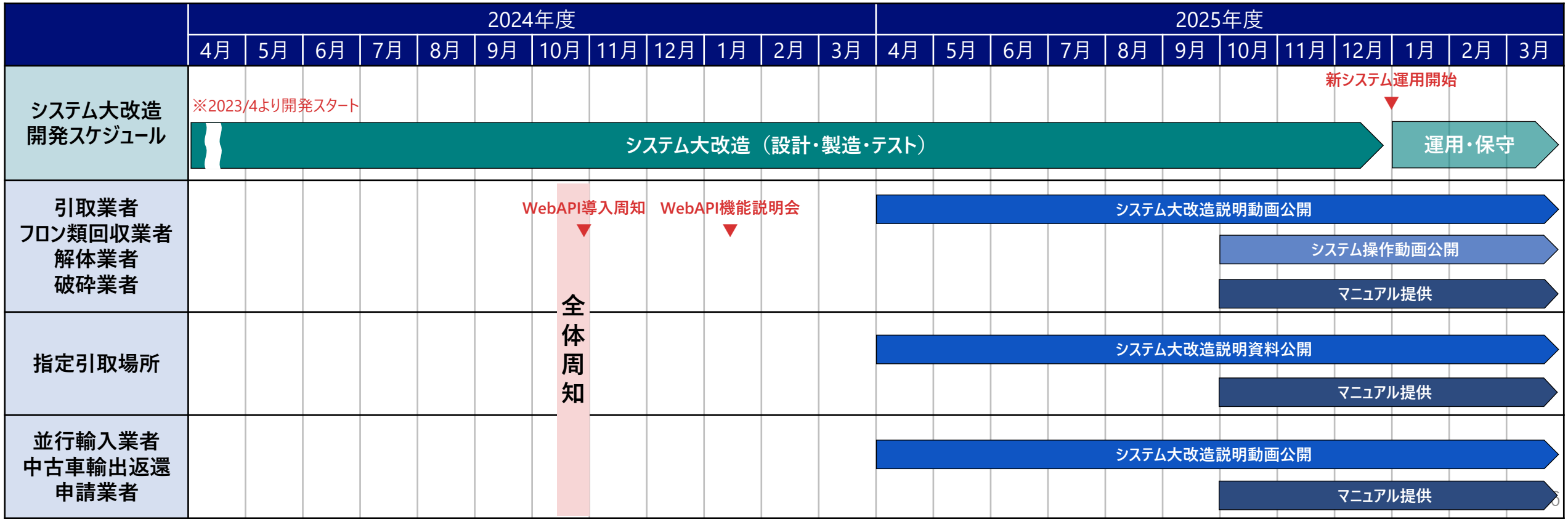
＜次期の運用＞

リサイクル券の式発行を停止し、リサイクル料金の**預託状況はシステム上で確認**

3. 今後のご説明予定

■ 説明会の実施形態とスケジュール

- **オンライン説明会**
  - API連携方式の移動報告をご検討される方への説明会をオンライン形式で実施します。
- **動画配信**
  - **システム大改造説明動画**：自動車リサイクル業務やシステムの変更点を説明する動画等を公開します。
  - **システム操作動画**：本システムの操作方法を説明する動画を公開します。
- **マニュアル提供**
  - 自動車リサイクル制度や業務、本システムの操作方法について説明するマニュアルを提供します。



4. お問い合わせ先

■ 本件に関するお問い合わせは、下記宛にご連絡ください。

公益財団法人 自動車リサイクル促進センター　自動車リサイクルシステム大改造プロジェクト
メール：jars-dkz-biz@jarc.or.jp